

# 令和5年度 山形大学 障がい学生支援センターFD/SD研修会 実施要項

## 1. 目的

大学等で学ぶ障がい学生は年々増加しており、特にコロナ禍を契機に精神障がいのある学生の相談が急増しています。

これまで山形大学障がい学生支援センターでは、様々な障がい学生への合理的配慮や対応方法等について研修会を開催して参りましたが、その事後アンケートや日頃の教職員からの相談場面において、「メンタル不調の学生に対しどう接するといいか」「サポートしたいけれどもどう対応するといいか」「適切な支援部署につなげたいけれどもどうするといいか」といった問合せを多くいただきます。

そういった声に応えるため、今年度も「精神障がいのある学生」をテーマに掲げ、精神障がいのある学生との関わり方のポイントおよびチーム連携のあり方について学び合うFD/SD研修会を開催することとしました。

昨年度秋の改組により、保健管理センター、学生相談室、障がい学生支援センター、キャリアサポートセンターなど学生支援組織が「総合学生支援機構」として1つにまとまりました。そこで今回の研修会は、保健管理センター学生相談室および障がい学生支援センター共催で開催いたします。

始めに、保健管理センター学生相談室教員より、「精神障がいのある学生との関わり方のポイント」について日頃の学生への対応経験も踏まえご説明します。次に、学生相談室および障がい学生支援センターそれぞれからこれまでの対応状況や具体的な事例を報告し、精神障がい学生に関わる教職員がどのように連携し支援していくか、そのあり方をともに考え、学び合う機会とし今後の教育・指導に活かすことを目的とします。

2. 日 時 令和5年 9月7日(木) 13時30分～15時30分

3. 開催方法 Zoomを用いたオンライン形式

4. 対象者・定員

山形大学教職員 および 障がい学生支援に興味関心のある高等教育機関の教職員 100名程度

5. プログラム

13:30 開会・主催者挨拶

山形大学 総合学生支援機構 機構長(学生支援担当理事・副学長) 矢作 清 氏

13:35 「精神障がいのある学生との関わり方のポイント」

山形大学保健管理センター学生相談室 助教 鴨志田 冴子 氏

14:15 チーム連携のあり方を考える(学生相談室・障がい学生支援センターにおける事例報告)

山形大学保健管理センター学生相談室 助教 多勢 千洋 氏

山形大学障がい学生支援センター 准教授 有海 順子 氏

15:05 質疑応答

15:25 総括

山形大学保健管理センター所長・障がい学生支援センター長 牧野 直彦 氏

6. 申込方法

下記URLの申込フォームにアクセスし、必要事項を回答の上、お申し込みください。

申込フォーム：<https://forms.gle/qxUUHUKqFTRWwCwu6>

**申込締切：令和5年 8月21日(月) 17時まで**

#### 7. その他

- 研修会参加にあたり、手話通訳・パソコン要約筆記、配付資料の電子データ提供等の配慮が必要な方は、具体的な支援・配慮希望内容を参加申し込み時にご連絡ください。  
配慮をご希望の方は、【**8月3日(木)正午**】までにお申込くださいますようお願いいたします。
- 参加の申込みにあたって頂戴した個人情報は本研修会の運営にのみ使用し、その他の目的には利用いたしません。
- 記録のため Zoom による配信の録画・撮影を行います。動画は学内での上映・配信の際に使用し、写真はウェブサイト及び報告書に掲載するために使用します。その他の目的には利用いたしません。

#### 8. 本件申込先・問い合わせ先

山形大学 障がい学生支援センター

〒990-8560 山形県山形市小白川町1-4-12

TEL: 023-628-4922 FAX: 023-628-4485

E-mail: [yu-shougai-shien@jm.kj.yamagata-u.ac.jp](mailto:yu-shougai-shien@jm.kj.yamagata-u.ac.jp)